



川崎市宮前区

土橋の万作踊り



二〇二六きらめくふるさと
かながわ

民俗芸能祭

〔解説〕 俵木 悟

(成城大学文芸学部教授・報告書現地調査委員長)

秦野市

ビデオ出演

戸川の飴屋踊り



横須賀市

長井町飴屋踊り



三浦市

菊名のあめや踊り



令和8年 12月13日 日

午後1時30分開演
はまぎんホールヴィアマーレ

入場料・無料 (要事前申込み・裏面参照)

二〇二六きらめくふると かながわ 民俗芸能祭

県内に広く行われていた飴屋踊り・万作踊りは、囃子に合わせて所作だけで表現する「手踊り」と台詞を伴って物語を演じる「段物」に大別され、それぞれの地域でさまざまな演目が伝承されています。神奈川県教育委員会による調査報告書『かながわの飴屋踊り、万作踊り』の刊行を記念して、現行の四団体をご紹介いたします。



なが い ちやうあめ や おど

長井町飴屋踊

横須賀市／長井町飴屋踊保存会

横須賀市長井町の新宿地区に伝わるこの踊りは、江戸時代末頃に房総方面から来た行商人があめを売りながら見せた踊りが土地に伝えられて残り、大漁祝いの出し物などとして青年たちにより演じられてきました。戦後は一時途絶えましたが、昭和48年(1973)頃から小中学生が踊り手となって復活しました。[横須賀市指定重要無形文化財]



つち はし まん さく おど

土橋の万作踊り

川崎市宮前区／土橋万作踊り保存会

東急田園都市線の沿線に広がる土橋地区に伝承される万作踊りは、明治から大正にかけて、農閑期に三人の青年が現在の青葉区まで通って習得しました。昭和48年に現在の保存会が発足してからも会員は地区内の長男に限られていましたが、平成になって関心をもつ女性たちが参加し、活動も盛んになりました。[川崎市地域文化財(無形民俗文化財)]



と かわ あめ や おど

戸川の飴屋踊り

秦野市／秦野ささら踊り保存会

戸川の飴屋踊りは秦野市北地区戸川を中心に活動する「秦野ささら踊り保存会」の人たちによってささら踊りとは別の芸能として伝えられ、7月の白笹稻荷神社七夕祭や10月のまきの木まつり、11月の北地区芸能まつりなどささら踊りを披露する機会に合わせて上演されてきました。今回はビデオでご紹介いたします。



きく な おど

菊名のあめや踊り

三浦市／菊名あめや踊り保存会

三浦海岸に面した三浦市南下浦町菊名はかつて半農半漁の土地で、あめや踊りは10月23日に白山神社の秋季例大祭の夜に演じられます。明治時代に千葉から伝わったとも言われ、地域の長男たちが青年団で伝承していました。青年団とともにあめや踊りも衰退しましたが、今では地域の婦人と子供たちに支えられています。[神奈川県指定無形民俗文化財]

KANAGAWA FOLKLORIC PERFORMING ARTS FESTIVAL

開催要項

期 日	令和8(2026)年12月13日(日)
会 場	はまぎんホールヴィアマーレ(横浜銀行本店ビル1階)
時 間	午後1時30分開演(午後1時開場/午後4時終演予定)
入 場 料	無料(事前申込みが必要)
募集人数	400名 ※未就学児の入場はご遠慮ください。※お申込み多数の場合には抽選となります。

*会場での撮影・録音はかたくおことわりいたします。

申込方法

往復はがき1枚に、郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数(1名または2名)・返信用宛先を明記のうえ、下記までお申し込みください。
※ご応募は1名様1枚に限りです。

申込はがきの宛先 〒220-8611 横浜西区みなとみらい3-1-1
はまぎん財団「かながわ民俗芸能祭」係

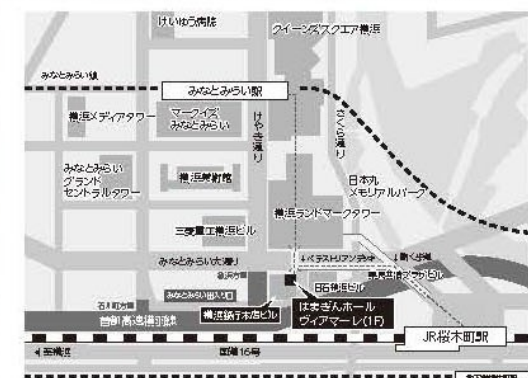
申込期限 令和8(2026)年11月5日(木) 当日消印有効

※入場券(往復はがき返信)の発送は11月中旬を予定しています。
はがきに記載された個人情報は、本催事のみに使用し、厳正に取扱います。

アクセス

- JR 京浜東北・根岸線「桜木町駅」下車 動く歩道利用 徒歩約8分
- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 動く歩道利用 徒歩約10分
- みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 徒歩約10分

※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。



TEL: 045-225-2173 (はまぎんホールヴィアマーレ)
URL: <https://www.yokohama-viamare.or.jp>

神奈川県民俗芸能保存協会 芸能祭実行委員会事務局 お問い合わせ TEL: 042-785-0111(平本) URL: <https://kanagawa-mzg.jp/>